

元気ショップいこ～る 30周年記念プロジェクト

ものづくりブラッシュアップセミナー

【講師】

秋講座

札幌市立大学 デザイン学部 教授 若林 尚樹 氏

「つくってみよう シンボルマーク」 ～ロゴやパッケージデザインへの活用に～

※簡単なシンボルマークをつくるミニワークショップも行います。

【場所】かでの2・7 710会議室
(札幌市中央区北2条西7丁目)

【料金】**無料** 【定員】80名

【対象】▶札幌市内の障がい者事業所職員

(障害福祉サービス事業所全般、地域活動支援センター、地域共同作業所)

▶元気ショップいこ～る出品事業所職員

▶障がい者事業所と協働でものづくりをしている方・したい方

※札幌市立大学の学生、教職員もご参加いただけます。



【日時】 令和元年 11月19日(火)
18:30～20:30 (受付18:00～)

その身近が、「新開発」に。

【担当・お問い合わせ】一般社団法人 札幌市手をつなぐ育成会 深宮、河野
〒060-0808 札幌市北区北8条西6丁目2-15

TEL : 011-738-2221

FAX : 738-2228

E-mail : info@sapporo-ikuseikai.or.jp



主催：元気ショップいこ～る(一般社団法人札幌市手をつなぐ育成会)

協力：札幌市立大学

後援：札幌市

企画：Mental-Consul

ー 秋講座 講師紹介 ー

札幌市立大学 デザイン学部 教授 若林 尚樹 氏 「つくってみよう シンボルマーク」 ～ ロゴやパッケージデザインへの活用に ～



博士(感性科学)

石川県金沢市生まれ。家業が伝統工芸の漆を販売していたため、子どもの頃から伝統工芸を身近な存在として育つ。

金沢美術工芸大学 美術学部産業美術学科卒業。1984年筑波大学大学院芸術研究科修了。芸術学修士取得。

大学卒業後は、富士ゼロックス総合研究所工業デザイン研究室、資生堂宣伝部での企業デザイナーを経て、東京工科大学メディア学部教授、同大学デザイン学部教授を歴任し、2017年4月から札幌市立大学デザイン学部に着任。

専門分野は、インターラクシオンデザイン、情報デザイン。企業では製品デザインだけでなく、UIデザインやグラフィックデザイン、映像デザインなど製品に関わるさまざまなデザイン分野を手がける。

現在では動物園や水族館での子どもたちを対象にしたワークショップを数多く行う。動物園や水族館でのワークショップを「学びをデザインする」という視点から考え、デザインにできることをテーマに、実践的なフィールドでの活動を通して総合デザインとしてのさまざまなアプローチの研究を続けている。

また、さまざまな企業と連携した協働プロジェクトとしてのワークショップデザインにも積極的に取り組んでいる。

お申し込みは、下記担当に、

①事業所名及びサービス種別 ②参加代表者氏名

③電話番号 ④参加希望人数

をご連絡ください。

(TEL、FAX、E-mail、どれでも構いません)

締切は、令和元年11月18日(月)17時まで。

希望者数によって一施設あたりの参加者数を制限させていただく場合があります。
あらかじめ、ご了承ください。

【担当・お問い合わせ】一般社団法人 札幌市手をつなぐ育成会 深宮、河野

〒060-0808 札幌市北区北8条西6丁目2-15

TEL : 011-738-2221 FAX: 738-2228 E-mail: info@sapporo-ikuseikai.or.jp